

## 研究情報の公開（オプトアウト）について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性のある方で診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

課題名	当院での HAL 腰タイプの運用と回復期, 生活期患者に対する有効性についての検討
研究代表者	堀星耶
目的	入院, 外来患者に対し対象の疾患は定めず, 腰 HAL を使用し, 起立動作, 歩行能力にどのような影響があるか比較し使用効果について検証する.
対象	2025 年 7 月から 10 月まで腰 HAL を使用した入院患者 14 名, 外来患者 11 名, 計 25 名.
方法	腰 HAL を装着し骨盤前後傾運動, 起立, スクワットの項目を約 20 分程度実施した. 5 日間連続の利用とし, 使用前後で 5 回起立時間, 10 m 歩行速度, 2 分間歩行距離の項目で効果判定を行った.
個人情報への配慮	記載情報は患者の年齢と評価結果のみ使用し, 個人が特定されないようその他個人情報の記載は行わないこととする.
問い合わせ先	鶴岡協立リハビリテーション病院 事務長 友野研 TEL : 0235-78-7511